

黄金にまさると言われる神の下さる知恵とはどんなものか。今月号から新しいシリーズが始まる。

「アルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである」の霊的な意味を調べて、御父、御子、御霊の三位一体の神の愛をかみしめてみる。

結婚9年目で息子を得たクァク・ヒョン執事とムアンの甘い水で最上品のりんごを収穫した飯田の宮下ちとせ聖徒の証し。

# 万民ニュース

第135号 2014. 1. 26.

## MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

## 2014年堂会長あいさつ

「起きよ。光を放て。あなたの光が来て、【主】の栄光があなたの上に輝いているからだ。見よ。やみが地をおおい、暗やみが諸国の民をおおっている。しかし、あなたの上には【主】が輝き、その栄光があなたの上に現れる。国々はあなたの光のうちに歩み、王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。」(イザヤ60:1-3)



愛する聖徒の皆さん、

すべての人が救われることを望んでおられる神は、終わりの時の摂理を成し遂げようと、万民中央教会をご自身で建てられました。1982年の教会開拓以後、31年間、私たちが立ち止ることなく信仰によって聞き従って、聖霊の力で地の果てにまでイエス・キリストの福音を宣べ伝えるように祝福してくださいました。

特に2013年1月1日からは初めの声を発して、再創造のみわざ、大反転のみわざを現すことのおできになる神ご自身が導いておられます。過ぎ3年の歳月の中で、牧者の犠牲と献身によって数多くの聖徒に救いと聖潔の恵みが与えられたように、御霊の歩みに入った人、全く聖なるものとされた人が多くなるほど、さらに多くの魂を救うことができる公義が作られるからです。

その結果、全く聖なるものの流れの中で、信頼と愛を土台にして神の大いなるみこころを実現していく組織力を備えるようになりました。何より意味深いクリスマスを起点として、愛の証拠が込められているこの教会の名前と神の力を全世界のすべての人に完全に繰り広げられるように、霊的な基盤をしっかりと固めてくださった父なる神に、すべての感謝と栄光をささげます。それでは、待望の2014年、新年を迎えて、神が与えようと備えられた祝福は何でしょうか？

第一に、神が下さった約束が牧者に現われる神の力によって大きくなされるでしょう。

ヨハネの福音書14章13-14節に「またわたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです。あなたがたが、わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしましょう。」とあります。

このように聖書に記されている神の約束を完全に信じたので、万民中央教会は今日まで数えきれない不思議としりし、大きな驚くべき神の力あるわざ、いのちを尽くした愛の証拠で人の心を変えさせ、数多くの魂を主のふところへと導きました。新年には、牧者に現われる神の力で、神が下さったこの教会に向けられた摂理、韓国のキリスト教界に向けられた摂理、そして、全世界のすべての人に向けられた終わりの時の摂理を大いに実現するでしょう。

第二、全世界に神の力あるハンカチの働きが活発に繰り広げられるでしょう。

使徒の働き19章12節に「パウロの身に着けている手ぬぐいや前掛けをはずして病人に当てると、その病気は去り、悪霊は出て行った。」とあるとおり、神は使徒パウロを用いて驚くべき奇蹟を

現されました。

今日も、牧者の祈りを受けて神の力の込められたハンカチを通して驚くべき聖霊のみわざが現れ、これによって生ける神を見つけることはもちろん、もつれてからみ合った人生の問題が解決されて、不治の病と難病の他にもあらゆるわずらいがいやされて、神に栄光を帰しています。特に海外のハンカチ集会では、仏教、ヒンズー教、イスラム教、ユダヤ教を信じていた人々も主を受け入れて改宗するというみわざが無数に現れています。

新年には牧者に現われる力が日増しに加わり、ハンカチに込められた力あるわざもさらに大きくなるでしょうし、国内外の1万余の支・協力教会と全世界のあちこちで、力あるハンカチの働きが活発に繰り広げられるでしょう。その実もまた、言葉に表せないほど大きいでしょう。

第三、輝く聖殿が建築できるように導かれるでしょう。

ヨハネの黙示録21章2節に「私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとを出て、天

から下って来るのを見た。」とあります。神は、マンミンの名によって建築される聖殿が聖なる都、新しいエルサレムのように、聖められて美しい光を放つ聖徒でいっぱいになることを待ちに待たれました。このために牧者に現われる力を日増しに加えて、聖徒の信仰の量りを育ててくれたのです。

新年には、輝く聖殿が美しく建築されるようにご自身で導かれ、神の栄光が大いに現れて、終わりの時、数多くの魂が救われるようにすべてのことを備えられるでしょう。輝く聖殿がすみやかに建築されるように心を尽くして祈って、美しい御霊の人の心、全く聖なるものの心に変えられるために、さらに努めるようお願いします。

第四、再創造のみわざが本格的に施されるでしょう。

創世記1章3節に「神は仰せられた。『光があれば、』すると光があった。」とあるように、神が初めの声を発せられると、創造のみわざが現れました。それでは、再創造のみわざは何でしょうか？ 神が創造された天地万物を再び新しくするみわざのことです。

愛する聖徒の皆さん、神が授けられた牧者に現われる力によって、再創造のみわざが本格的に施されることを想像しただけでも胸がふくらんでくるではありませんか？

新年には、初めの声を発したことが完成度あるようになされ、完全な実として明らかになるでしょう。人の根本の心までも変えさせる再創造のみわざによって神が望まれるまことの子どもになり、牧者と一緒の世界に向かって進みましょう！ハレルヤ！

全世界1万余りの支教会と協力教会、そして主のしもべと聖徒の皆さん、カナン時代を前にして、霊の平準化を成し遂げる神の愛、主の愛、牧者の愛を心深く刻んで、新しいエルサレムで永遠に愛を分かち合うことを願われる父なる神の期待に報いる新年になりますよう、主の御名によって祝福して祈ります。



# 金より尊い知恵



堂会長イ・ジェロク牧師

「その儲けは銀の儲けにまさり、その収穫は黄金にまさるからだ。

知恵は真珠よりも尊く、あなたの望むどんなものも、これとは比べられない。」

(箴言3:14-15)

人はそれぞれ尊く思うものがあります。ある人は名誉を、ある人は権威を、ある人は知識を大切に思います。また、財産を一番大切に思う人もいます。神は知恵を尊く思われて、その収穫は黄金にまさると言われます。この世のどんなものも、まことのいのちと平安をもたらすことができませんが、知恵はどれだけ活用するかによって、いのちを得るようになり、価値が測り知れないほど大きくなりうるからです。

知恵は大きく二つに分けられます。人々の経験と学問を通して得られる一般的な知恵と、神が上から下さる天の知恵です。人がいくら賢いとしても、神が下さる知恵に肩を並べることはできません。それで、第一コリント1章25節に「なぜなら、神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いからです。」とあるのです。

## 1. 神が下さった知恵の尊さ

知恵とは、積んだ知識が活用される方

法論のようなものです。悟りがあり、行く道が明らかに見えても、知恵がないならば、悟りの価値が発揮されません。悟りは学びを通して得られますが、知恵は心の器を備えてこそ持てるからです。

神が下さった知恵のある人は、相手の心を動かすことができるので、周りの人の自発的な協力を引き出して、水が流れるように事を進めます。反対に、知恵のない人は、良いわざをする時さえ人々の反発をかって、困った目にあうのが見られます。

このように知恵のある人はひと言でも愛されて祝福される一方、愚かな人はひと言でやって来た機会さえ失って、苦しみにあいます。知恵が欠けていれば、努力して苦労したことに比べて実が少ないのです。しかし、知恵のある人は神に喜ばれる方法を体得して、多くの実を結べます。祈る時も神のお心にぴったりかなうようにして、恵みを受ける機会をよく捕らえて逃さず、恵みの機会を作り出したりもします。神の知恵があれば、答えられることも、実を見せて祝福されることも、よりすばらしい天国に入ることも、近道に行くこともできます。

## 2. 神の知恵で祝福されたソロモン

「知恵」と言えば欠かせない人がソロモンです。ダビデの後に続いてイスラエルの王位に上がった彼は、最善を尽くして神に一千頭の全焼のいけにえをささげました。「全焼のいけにえ」とは、いけにえとして連れてきた動物を焼いて、その香を神にささげるいけにえです。旧約時代の最も普遍的ないけにえの方法であり、今日で言えばイースター、収穫感謝祭などの例祭礼拝を含め、私たちがささげるすべての主日礼拝がこれに当たります。

ソロモンがどれほど最善を尽くして全焼のいけにえをささげたのか、神が彼の夢に現れて「あなたに何を与えようか。願え。」(第二歴代1:7)と仰せられました。その時、ソロモンは自分の富と栄華を求めないで、民をよく治められる知恵と知識を求めました。すると神が非常に喜ばれて、彼が求めなかった富と栄華まで、あふれるように下さいました(第二歴代誌1:11-12)。

神にいただいたソロモンの知恵がどれほど大したものだったのか、南のシェバの女王が噂を聞いて、多くのささげ物を載せて知恵を聞きに来たのです。彼女はソロモンに「あなたの知恵と繁栄は、私が

聞いていたうさよりはるかにまさっています。」と感心しました。

第一列王記3章に記されているソロモンの賢い判決は有名です。ある日、ソロモン王の前にふたりの女が赤ちゃんを抱いてきて、その赤ちゃんが自分の子どもだと互いに主張します。話は次のようです。

ふたりの女は同じ家に住んでいて、ほぼ同じ時期に赤ちゃんを産みました。ところが、ひとりの女が自分のミスで赤ちゃんが死んで、夜、こっそりもうひとりの女の赤ちゃんを取り替えておきました。朝になって、自分のそばにもうひとりの女の赤ちゃんが死んでいるのを見た女は、非常にうろたえました。ふたりの女は言い争って、ソロモンにさばきを求めに来ます。これにソロモンは臣下に、剣を持ってきて赤ちゃんを二つに断ち切り、ふたりの女に半分ずつ与えなさいと言います。

すると本当の母親は哀れに思って胸が熱くなり、お願いだから赤ちゃんを殺さずに相手の女にあげてくださいと哀願したのです。一方、もうひとりの女は赤ちゃんを半分に断ち切りなさいという王のさばきに満足そうです。その姿を見たソロモンは、哀願している女が本当の母親だと言って、彼女に子どもを返してやりました。自分の命より子どもを愛する母親の心がわかったのです。

このように知恵があれば不当な事を解決してあげて、賢明な判断で周りの人たちに頭を下げさせることができるのです。

## 3. 知恵ある女アビガイル

第一サムエル25章に記されているアビガイルは、死ぬこともある状況で賢く対応して、祝福された女です。ダビデがサウル王を避けて、逃げ回っていた時のことです。ダビデは一行の渇きと飢えを解消するために、近辺の富豪ナバルに助けを求めました。ダビデが以前、ナバルの家畜を守ってあげたことがあったのです。それでもナバルは、自分を低くして助けを求めたダビデをさげすんで、卑屈な人に仕立ててしまいました。これに対して、ダビデは武装した四百人を連れて、ナバルを打つために彼の家へ向かいます。

この知らせを伝え聞いたナバルの妻アビガイルはどうしたのでしょうか？ あわてふためいている時でも、急いでパンとぶどう酒と色々な食べ物を用意し、ろばに載せてダビデに会いに行きます。サウル王

に追い回されていたダビデ一行にとって、最も必要なのは食べ物だったからです。

ここで私たちはアビガイルの知恵を学ぶことができます。ダビデに出会ったアビガイルは彼の足もとにひれ伏して、この上なくへりくだった姿勢でダビデを高くします。彼女は、夫が死ぬべき罪を犯したけれど、自分を見て赦してくださいと、真実に懇願します。その次に、知恵ある言葉でダビデの良い点をほめて、心をなだめます。そして、ダビデが人を殺して血を流せば神が喜ばれないことを、それとなく悟らせることまでします。

真心のこもった言葉で赦しを乞うアビガイルの姿に、ダビデは「きょう、あなたを私に会わせるために送ってくださったイスラエルの神、【主】がほめたたえられますように。あなたの判断が、ほめたたえられるように。また、きょう、私が血を流す罪を犯し、私自身の手で復讐しようとしたのをやめさせたあなたに、誉れがあるように。」(第一サムエル25:32-33)と言って心がやわらぎます。

その後、アビガイルが家へ帰ってみると、ナバルは王のように宴会を開いていて、ひどく酔って上機嫌でした。彼女は朝になるまで夫にどんな話もしませんでした。酒に酔った人に良くないことを言って、どんな目にあうかわからなかったからです。

賢いアビガイルは翌日、夫の酔いがさめた後に「昨日こういうことがありました」と伝えました。まかり間違えば自分が死ぬこともあったと知って驚いたナバルは、気を失って石のように固まって、十日後に死んでしまいました。

このようにアビガイルは知恵ある言動で、自分と家族全員が殺される危機を免れました。私たちに知恵があるかないかによって、事が簡単に解決されることもあり、ささいなことが大きい問題に発展することもあるということを悟り、金より尊い神の知恵を慕うべきでしょう。

愛する聖徒の皆さん、

上からの神の知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順で、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきと見せかけがありません(ヤコブ3:17-18)。天の知恵をいただいて、神の子どもとされた祝福を思いきり味わいますよう、主の御名によって祈ります。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



GCN

Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・ゲンソン  
www.manmin.org/Japanese  
www.manminnews.com  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市ク区デジタル路26キル29  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048



# アルファであり、オメガである最初であり、最後である。初めであり、終わりである。

A

神はヨハネの黙示録22章13節で「わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。」と言っておられる。本来神はとこしえからとこしえまで存在しておられ、無限の空間自体なので、時間と空間の限界がおありにならない。ところが、このように表現された理由は何だろうか？ このみことばに込められた霊的な意味を正しく知って、御父、御子、御霊の三位一体の神の果てしなく限りない愛を悟り、すみやかに神のまことの子どもとして出てくるように願う。

Ω

## 人類文明の「アルファであり、オメガ」である 御父の神

使徒ヨハネがヨハネの黙示録を記した当時は、ギリシャ文明がまばゆいばかりに花開いていた。したがって、ギリシャ語のアルファベットの最初の文字「アルファ」と最後の文字「オメガ」はすべての文字を代表していて、「アルファであり、オメガである」とは、この地上のすべての知識の初めと終わりのことを言う。

文字は人類の文明の発展と密接な関連がある。文明が発展して伝えられるためには、必ず文字という手段がなければならない。飛び抜けた知識と技術があっても、これを書き記す文字がなければ、後世まで伝えて文明を発達させるのは難しい。創造主の神は人を造られたとき、知識を積み上げられる力を与えられた。人は積んだ知識を活用して、知恵によって文

明を発達させてきた。しかし、人間の知識と文明が限りなく発展するのではない。最初の人アダムを創造された神のご計画の中に、文明の開始点がすでに定められていたように、その終着点も明らかに定められている。すなわち、人類の歴史のすべての過程は創造主の神の主権の下に始まり、また終わるのだ。

それでは、神が人間に知識を与えて、文明が発達するように許された理由は何だろうか？ 文字があつてこそ神のことが記されて、後世まで正確に伝えられ、文明が発達してこそ世の隅々にまで福音が伝えられるからだ。したがって、アルファとオメガは御父の神の分野を表し、人類のすべての知識と文明を始めて、終わるようになさるという意味が込められている。

## 人間の救いの「最初であり、最後」である 御子の神

「最初であり、最後である」とは、御子の神、すなわち、イエス・キリストの働きに当たる。これは、世界の始まる前から隠されていた奥義、すなわち、十字架の救いの摂理と関連している。主が罪人になった人類を救って、永遠のいのちに至るようになる働きの最初であり、最後であられるという意味だ。

ここで「最初であり」とは、十字架の愛によって死の力を打ち破ってよみがえられたことにより、人間の救いの道を開いてくださったイエス・キリストが復活の初穂になられたことを言う。これについては第一コリント15章20節によく説明されている。

最初の人アダムが神の御ことばに聞き従わないで罪を犯したので、全人類は死の道へと向かうしかなかった。しかし、誰でも十字架の苦しみと殺されて三日目によみがえられたイエス・キリストを信じれば、救われるようになった。

このように復活の初穂であるイエス・キリストによって、数えき

れない実が結ばれている(コロサイ1:6)。ところで、一つの実が結ばれば、その中にまたもう一つのいのちを誕生させることのできる種がある。したがって、福音を聞いて聖霊を賜物として受け、神の子どもとされる特権を得た聖徒もいのちの種になり、またもう一つの実を結んで、今日、多くの魂が復活にあずかるようになったのである。

それでは、イエス・キリストが「最後」であるとは、どんな意味だろうか？ 復活、昇天されたイエス・キリストが時期が来て再臨されることによって、人類の救いのわざが終わりになることを意味する(第一テサロニケ4:16-17)。このように再臨によって救いのわざを終わりになさる主のことを「最後」と表現するのだ。

農作業をすると、全部刈り入れてから後に落ち穂を拾うように、空中再臨によって人間の救いの摂理が終わった後には、七年患難中になされる落ち穂拾いの救いがある。

## 人間耕作の「初めであり、終わり」である 御霊の神

神が人を造って人類の歴史をつかさどっておられるのは、聖なる神に似せられた人々、心から神を愛するまことの子どもたちを得るためだ。したがって、「初めであり、終わりである」とは、人間耕作の初めと終わりを意味し、これは御霊の神の分野である。

本来神が創造された最初の人アダムは罪と悪のない清い心だった。しかし、アダムが罪を犯した後、人類は罪に服従する罪の奴隷、敵である悪魔・サタンに奴隷になってしまった。したがって、心の中に植えつけられた罪の性質と悪を引き抜いて捨て、善と愛を満す時こそ、神が望まれるまことの子どもになることができる。

誰でもイエス・キリストを受け入れて、自分の罪を悟ってたましいを砕いて罪を告白すれば、神が助け主聖霊を賜物として下さり、神の子どもとされる特権と祝福を受けられるように助けてくださる。もし聖霊に助けられなければ、聖霊の力によって祈ることも、神の御ことばを聞いて悟ることもできない。また、聖書に記された神の御ことばどおり行える力が湧い

てくる。

したがって、イエス・キリストを信じて、助け主聖霊を賜物として受けてこそ、人間耕作を受けて、神のまことの子どもになることができるのだ。聖霊に助けられて神の御ことばどおり聞き従う時は、いのちと平安が臨んで、喜びと恵みがあふれる。しかし、聞き従わない時は、心の中におられる御霊が深くうめかれるので、心がみじめになる。この時も、御霊は聖徒の代わりにとりなしてくださり、変えられるように恵みを与えて強くされるように助けてくださる(ローマ8:26)。

初めに神が人間を創造して、耕作を始められた時から、御霊の神はともにおられて、旧約時代にも多くの働きをなさった。しかし、主が復活、昇天された後から、本格的に働いておられる。人が心を割礼できるように、ひとりひとりの心の地を耕して、聖められたまことの子どもとして出てくるように働いておられるのだ。このような助け主聖霊の働きはいつまでも続くのではない。主が空中降臨すれば終わることを悟り、聖徒は花嫁の備えに努めなければならない。

### 2月支教会スケジュール

2月 8日(土)	別府万民教会	権能いやし聖会(講師:加藤勲牧師)	2月 16日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビョンラン牧師)
2月 8日(土)	大阪万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・モニカ牧師)	2月 19日(水)	松本万民教会	能権能いやし聖会(講師:伊藤正明牧師)
2月 11日(火)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・マルコ牧師)	2月 22日(土)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:イ・ヒソン牧師)
2月 16日(日)	東京田端万民教会	特別いやし聖会(講師:鄭庚泰牧師)	2月 23日(日)	飯田万民教会	創立20周年記念礼拝(講師:イ・ヒソン牧師)
2月 16日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)			





クアク・ヒョン執事(3大大32教区、41歳)

## 「結婚9年目で健康な男の子を出産するまで すべては神様の愛でした」

2004年6月、私は教会で出会ったキム・ヒョジョン執事と結婚しました。主にあって家庭を作ると、けんかすることもなくて、一緒に祈りながら仲良く暮らしていました。ところが、こんな幸せも当然のことと思って、会社勤めをしながら付き合いをしていたら、ふだん好きだったインターネットゲームにだんだんとはまってしまいました。あげくの果てに、聖なる主日は妻の顔を伺うから形式的に礼拝をささげている日になるほど、信仰生活に問題が多かったのです。

結婚して3年経った時のことです。遅ればせながら子どもを持つと努力しましたが、妊娠できませんでした。2009年7月、堂会長イ・ジェロク牧師先生に現れる神の力を信じて、みごもりのために祈りを受けました。その後、妊娠しましたが、6週目で流産してしまいました。私はみことばどおり生きられなかったので「ひょっとして自分のために流産したのではないか」という思いがふとよぎりました。それでも悔い改めないで、むしろ「妊娠中は注意しないと」と妻のせいになりました。その後、妻は二度も妊娠したのに、同じように初期に流産してしまう痛みを味わわなければなりません。私は礼拝をささげる時は「みことばどおり生きなければ」と心を固めました。いつもの生活に戻れば、相変わらずでした。当時、教会では「新しいエルサレムへ行く運動」をしていて、全聖徒が世のものを完全に断ち切って神様の愛を心に満たし、信仰を回復して、最も栄えある天国の新しいエルサレムを望んで熱く走っていました。

イ・ジェロク先生は祈りの家におられて、聖徒たちのために悲しみの涙で愛のとりなしの祈りをしてくださっていました。それでも私は目が覚めなくて「このくらいは大丈夫だろう」と安住して、以前の生活を完全に捨てられなかったのです。2011年6月、私が属している教区のイ・ミヨン大大教区長が家庭を訪問してくださいました。私の移り変わる心、姦淫、世を愛する心を捨てるべきことと、火のように祈るようにと勧めてくださいました。神様はせっぱ詰まった私の心に深い感動を

下さいました。今まではまことの信仰ではなかったということ、たましいに幸いを得ていれば、子どもの祝福も伴うことを悟りました。

その後から私は毎晩あるダニエル徹夜祈禱会で過ぎし日の過ちを悔い改め、徹底的にたましいを砕いて罪を告白し

ました。会社から遅く帰ってきても、必ず聖殿に寄って祈りました。そして、毎週主日に大大教区長を訪ねて行き、勧めてくださいるみことばを握って祈りに励みました。また、堂会長先生の信仰書を読みながら、神様のみこころを悟って、主の心に似せられようと努力しました。

このように聖霊に満たされて信仰生活をしていた今年2月、旧正月に堂会長先生が聖徒のために下さった祝福の祈りを受けた後、すぐ妊娠しました。そして3月31日のイースター主日に、堂会長先生に家族が面会しました。当時、妻は妊娠9週目でしたが、堂会長先生に「男の子がほしいです」と申しあげたら、願いどおり男子出産のために祈ってくださいました。

はたしてその祈りの威力は驚くべきものでした。妊娠16週頃、超音波検査をしました。女の子だということです。実力のあるS大医学部の教授たちが診察している病院でした。けれど、妻は堂会長先生に信仰によって祈りを受けたから、確かに男の子を出産すると告白しました。妊娠20週頃、精密超音波検査をした結果、男の子でした。女の子が男の子に変わったのです。

ついに去年10月29日、妻は健康な男の子を安産しました。それだけでなく、私のレンタカー事業も祝福されています。2年前、6台の小さい代理店から始めたのですが、聖霊に満たされた信仰生活をしたら、50台以上保有する本社を設立して、現在86台になり、栄えるようになったのです。

私たち夫婦はこんな神様の愛と力を体験して、まことの信仰を持つようになって、それぞれ区域長の使命を果たしながら幸せな心で主の愛を伝えています。結婚9年目でかわいい息子を下さり、最も良い道へ導いてくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰します。ハレルヤ！

## 「ムアンの甘い水で最上品のりんごを生産しました」

宮下ちとせ聖徒  
(日本・飯田万民教会、43歳)

私は十数年前に教会に通っていましたが、りんご農家に嫁いってから主日礼拝もまともに守れず、信仰とは程遠い生活を送っていました。しかし、神様は私を覚えておられ、自分では思いもよらぬ方法で飯田万民教会に導いてくださったのです。今年3月に飯田万民教会に初めて伺い、礼拝堂で十字架を見た瞬間、神様にお会いできたうれしさと感謝、また今まで神様から離れてしまっていたことへの申し訳ない思いが溢れて、ただ大きな声で泣くばかりでした。そして、その時初めて、父なる神様が十年近くも背を向けていた私をずっと待っていてくださったことを知りました。それで、飯田万民教会に登録して洗礼を受けました。

昨年主人を病気で亡くし、今は長男と共にりんご農園を守っているのですが、仕事をする中でも神様は私に恵みと感動を与えてくださっています。りんごに消毒をする時など、風が強くてできないことが多かったのですが、「神様、今日はどうしても消毒をしないと困ります。どうか助けてください」と祈って始めると、まるで神様がここにいて風を防いでくれているかのように、風が吹かないのです。他の農園の方は仕事ができなくても、私は順調にできました。また今年は台風が多く、近所の農園には落果被害が出て、私の農園には全く被害がありませんでした。

今年は堂会長先生の祈りで海の塩辛い水が甘い水に変わった「奇跡のムアンの甘い水」(出エジプト15:25)をいただいてりんごの木にかけました。すると毎年日当たりが悪くて枝の成長が悪かった木が、今年は枝が完熟して、りんごも全体的に真っ赤に成長しました。隣の農園のりんごと比べても実のつき方も色も蜜の入り方も、もちろん味も、私のりんごの方が良いと思います。今までこのようなことは経験したことがありませんでしたので、ムアンの甘い水と神様の力のすばらしさには驚いています。ハレルヤ！

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会  
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沼津万民教会  
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861

・イエス・キリスト沖縄万民教会  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号  
T) 098-988-9472